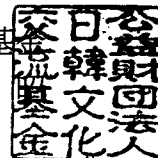


日韓基金第13-0231号

平成25年7月16日

文部科学省初等中等教育局
局長 布村幸彦様

公益財団法人 日韓文化交流基金
理事長 小野正



「JENESYS2.0」に対する便宜供与について
(教員訪韓研修団 参加希望者の追加募集のお願い)

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より、当基金の事業に対しご理解ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

ご協力いただいております、日本教員訪韓研修団の参加希望者募集に関し、一旦中止としました日本教員訪韓研修団（1団）を、11月に予定している同2団（11月12日から21日）と併せて、同時に実施することになりました。

これに伴い、未達の人数について追加募集をお願いしたく存じます。ご協力のほど、お願い申し上げます。 謹白

記

(1) 希望する追加募集人数：23名

別添「日本教員訪韓研修団 平成25年度実施要項」に基づき実施します。

なお、前回募集時に1団への参加を希望された方が、引き続き参加をご希望される場合、そのまま団員として決定いたします。

(2) 追加募集をお願いできる場合、私立学校にも周知がなされますよう、御配慮をお願い申し上げます。

以上

「JENESYS2.0」

日本教員訪韓研修団 平成25年度実施要項（追加募集用）

1. 実施団体

公益財団法人日韓文化交流基金、大韓民国教育科学技術部国立国際教育院

2. 研修の目的

日本の教員を韓国に派遣し、学校訪問、ホームステイ、文化体験等を通じた韓国人との交流と韓国事情の理解を図り、それらの経験を教育現場で生かし、研修の成果を広く還元してもらう。

3. 研修日程（いずれも平成25年）

	事前説明会*	出発日	帰国日
第1団 第2団 (同時派遣)	11月11日(月)	11月12日(火)	11月21日(木)

<*事前説明会>

内 容：趣旨説明、研修内容の説明、連絡事項伝達、出入国手続きに関する説明、役割分担など

開催日時：出発前日 15:00～18:30

開催場所：(予定) 公益財団法人日韓文化交流基金 会議室

東京都港区虎ノ門5-12-1 虎ノ門ワイコービル4階

4. 研修内容

(1) 韓国滞在中の日程編成及びそれに伴う手配などは、本件の韓国側事務局である韓国教育科学技術部国立国際教育院が行います（教育科学技術部は日本の文部科学省にあたる官庁です）。

(2) 研修内容の例（変更になる場合があります）

研 修 案	
1日目(火)	到着(ソウル)、ソウル市内見学 <利用空港/東京-ソウル(予定)>
2日目(水)	特別講義、歓迎食事会、ソウル市内見学
3日目(木)	学校訪問、自由研修
4日目(金)	学校訪問、ソウル市内見学
5日目(土)	ホームステイ実施地域へ移動、ホームステイ
6日目(日)	ホームステイ
7日目(月)	学校訪問、地方見学
8日目(火)	地方見学

9日目(水)	地方見学
10日目(木)	帰国 <利用空港/ソウル(もしくは釜山)-東京便>

5. 対象となる方、および団の構成など

対象となる方

- (1) 団員は日本国籍あるいは日本の永住権を持つ方で、訪韓時に40歳以下の方を対象とします。
- (2) 小学校・中学校・高校・特別支援学校に勤務している教諭とします。
- (3) 留学、研修などによる韓国での長期滞在経験のない方を優先します。
- (4) 帰国後、今回の経験を「広く共有・還元するための取り組み」をしていただくことを義務とします(参加が決定した後に改めてご説明申し上げます)。

団の構成

(5) 参加者の内訳 (ひと団あたり)

団員	19名	・可能な限り、男女比や学校種別(小・中・高)に偏りのない構成となることを希望します。 ・団員の中から1名の方に、団長として研修中の公式訪問先での代表挨拶などの役割を、主に担っていただきます。
事務局	1名	当基金職員
合計	20名	*韓国滞在中はこの20名に加えて、韓国側事務局職員及び通訳者が同行します。 (20名×2団体の派遣となります)

その他

- (6) 妊娠中の方、乗り物酔いの激しい方、食べ物に極端な好き嫌いのある方、その他既往症で研修に著しく支障をきたす憂慮のある方は、参加をご遠慮いただくようお願いします。

6. 経費負担について

- (1) 以下の経費については当基金又は韓国側事務局にて負担します。
 - イ) 韓国往復の航空運賃(空港使用料、航空保険料を含む)
 - ロ) 韓国における滞在費(交通費、食費、宿泊費、視察にかかる入場料の類。但し、宿泊費は室料と税金、サービス料のみ)
 - ハ) 訪韓前日の宿泊費(但し、宿泊費は室料と朝食代、税金、サービス料のみ。宿所の手配は当基金が行います)
 - ニ) 訪韓当日、宿所から空港まで利用する交通機関の費用(バスの手配を当基金にて行います)
 - ホ) 海外旅行保険代(後述の範囲に限ります)

(2) 当基金または韓国側事務局にて負担できないもの

- イ) 訪韓前日の、指定集合場所まで要する交通費、及び日本帰国時の到着空港から自宅までの交通費
- ロ) 韓国滞在中の、宿所の室料・朝食代・税金・サービス料に含まれないもの（電話料金・クリーニング代など）
- ハ) 日程中、公式訪問先へお礼として贈る記念品代（一人当たり3,000円程度）

7. 参加にあたりご留意いただきたい点

(1) 研修実施に際し、当基金の費用負担にて以下の内容の海外旅行保険に加入します。補償内容について了解を得るために、別紙2の同意書を提出していただきます。

■海外旅行保険 加入内容	
傷害死亡・後遺障害	3,000万円
傷害治療費用	1,000万円
疾病治療費用	1,000万円
救援者費用	300万円
賠償責任	3,000万円

(2) 当基金での準備内容の一部に旅券（パスポート）番号の登録が必要なことがあります。参加者の旅券取得申請及び更新申請につきましては、本人が1日も早く行方よう、ご案内をお願い申し上げます（現在韓国への入国に関し、日本人は査証（ビザ／入国許可のようなものです）が免除されていますが、そのかわり旅券の有効期間が「原則として韓国入国時より3ヶ月以上残っていること」となっています）。

9. 依頼事項へのご回答について

航空便手配や韓国側でのホームステイの準備のため、以下の通りご協力賜りますようお願い申し上げます。

- (1) 派遣団員の選抜結果につきましては、8月30日（金）までに書面にて当基金までお知らせください。
- (2) 団員決定後、必要事項の伝達、関係書類の送付などにつきましては、当基金と団員とで直接させていただきたく存じます（別紙1（自己紹介書）及び別紙2（同意書）については、団員決定後に関係書類と合わせ当基金より送付します）。
- (3) この事業を通じて、当基金が入手する個人情報の保護に関しては、別途定める方針に従って厳重に取り扱います。一方、事業終了後に関連するアンケート実施等に限り、住所などの情報を外務省と共有することが予定されています。あらかじめご了承ください。利用の範囲にあたっては、改めてお示しします。

(了)

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

公益財団法人日韓文化交流基金 TEL 03(5472)4323 FAX 03(5472)4326

教員訪韓団担当 岩本 高明 (iwamoto.takaaki@jkcf.or.jp)

日本教員訪韓研修団参加者 自己紹介書

- ・ この書類はホストファミリーに提出するためのものです(これをそのまま送付します)。
- ・ お手数ですが以下の項目につきもれなくご記入ください(一部の項目には選択肢がありますので、マルで囲んでください<「男・女」、「あり・なし」等>)。

顔写真
大きさは問いません

作成年月日 年 月 日

ふりがな 氏名 (漢字)	生年月日(西暦) 年 月 日		性別/ 男 ・ 女
氏名 (ローマ字)	*パスポートの表記と同じ綴りにて記入		韓国渡航歴 回
現住所 〒 -	電話番号 ()	FAX番号 ()	
緊急連絡先(現住所と同じ場合は「同上」とお書き下さい) 〒 -	電話番号 ()	FAX番号 ()	
Email	趣味		
学校(勤務先)名、担当科目(所属先) (和文) <例/〇〇県立〇〇高等学校〇〇科教員> (英文) *学校(勤務先)名のみ			
お酒(舎)	飲める(마심) 少し飲める(조금 마심) 飲めない(못마심)	タバコ (담배)	吸う(피음) / 吸わない(안피음)
留意しなければならないアレルギー(알레르기)		食べられないもの(못먹는 음식)	
なし (없음)	あり	なし (없음)	あり
外国語の能力について(該当する部分にマルをつけてください)			
韓国語	できない (전혀 못함)	多少の意思伝達可能 (다소의 의사소통이 가능함)	簡単な日常会話ができる (간단한 회화가 가능함) / 日常会話ができる (회화가 가능함)
英語	できない (전혀 못함)	多少の意思伝達可能 (다소의 의사소통이 가능함)	簡単な日常会話ができる (간단한 회화가 가능함) / 日常会話ができる (회화가 가능함)
語	できない (전혀 못함)	多少の意思伝達可能 (다소의 의사소통이 가능함)	簡単な日常会話ができる (간단한 회화가 가능함) / 日常会話ができる (회화가 가능함)
ホームステイに期待していること(민박에 기대하는 것)			

団員決定後、再度配布します。

주의

「개인정보의 보호에 관한 법률」(2003년 법률 제 57호)등 관련 법률 준수에 협조를 부탁드립니다. 이 개인정보를 도난등으로 인한 분실, 개찬 및 유출등이 발생하지 않게 적정하게 관리를 하여 주십시오.

同意書

公益財団法人 日韓文化交流基金
理事長 小野正昭 殿

参加予定期間	2013 / 月 日 ~ 月 日
参加予定研修名	日本教員訪韓研修団

私は、公益財団法人日韓文化交流基金（以下、基金とする）が主催する日本教員訪韓研修団への参加について、下記の内容で基金が費用負担して研修時の海外旅行保険に加入することを了解すると共に、右保険によって補償されない、研修参加により被った不利益、損害、あるいは第三者に対して与えた損害等については、その責任を一切主催者及び共催者に問わないことに同意します。

- ・ 傷害死亡・後遺障害 3,000万円
 - ・ 傷害治療費用 1,000万円
 - ・ 疾病治療費用 1,000万円
 - ・ 救援者費用 300万円
 - ・ 賠償責任 3,000万円
- 団員決定後、再度配布します。**

署名した期日 _____ 年 月 日

本人署名 _____ 印